

令和 7 年度大船渡市防災訓練の結果について

1 日時

令和 7 年 10 月 5 日（日）午前 7 時 30 分から午前 9 時まで

2 訓練参加者

総参加者数 5,585 人

- ・ 一般参加者及び自主防災組織 4,807 人
- ・ 訓練参加機関 778 人（38 機関）

※ 10 月 5 日（日）午前 11 時現在

3 総括

本日の防災訓練の実施に当たり、市内の各自主防災組織では、津波ハザードマップを活用した避難場所・避難経路の確認のほか、地域の避難行動要支援者の確認や組織内の役割分担や備蓄している非常用資機材の確認、炊き出し訓練の実施など、実情に応じた独自訓練が行われました。

市災害対策本部においては、災害時における関係機関への支援要請等の連絡訓練、防災行政無線や移動系無線機器の操作手順の確認や習熟のための通信訓練に加え、福祉避難所開設訓練として、情報伝達等の流れについて確認を行いました。

さらに、今年度は、県の避難者把握システムを活用した避難者受付の実証実験、陸上自衛隊東北方面特科連隊第 2 大隊と連携した給水、炊き出し訓練を実施いたしました。

県の避難者把握システムを活用した実証実験においては、LINE アプリを使ったデジタル受付により、従来の紙による受付に比べ、受付時間が短縮され、事務の大幅な効率化につながる可能性が高いことが実感できました。

また、陸上自衛隊との連携訓練では、給水訓練や炊き出し訓練を行いました。東日本大震災や大規模林野火災発生時には、自衛隊の方々に多大なご支援を頂き、とても心強く、希望が持てました。

今後におきましても、自衛隊と様々な訓練を通じ、顔の見える関係を築きあげ、有事の際にも迅速な住民支援ができるよう自衛隊との連携を強化していきたいと考えております。

本日の訓練に多くの皆様にご参加いただきましたことに感謝を申し上げますとともに、今後発生し得る災害に備え、防災関係機関や地域自主防災組織等との連携をより一層強化し、引き続き万全な防災対策が講じられるよう努めてまいります。